

# 常に「現地現場」から 政策の実現を図る。

## さいとう健夫プロフィール

湘南学園幼稚園、湘南学園小学校、深沢中学、県立鎌倉高校、  
慶應義塾大学（経済、法学部卒）、NHKディレクターを経て、  
平成15年（2003年）神奈川県議会議員選挙初当選  
平成19年（2007年）神奈川県議会議員選挙2期目当選  
平成23年（2011年）神奈川県議会議員選挙3期目当選  
平成27年（2015年）神奈川県議会議員選挙4期目当選  
2018年5月～ 神奈川県議会副議長（第112代）を務めています。

### 主な役職・所属団体

県議会副議長（第112代）・建設企業常任委員会・県議会スポーツ議連副会長  
県議会ユニバーサルスポーツ議連副会長、県議会がん撲滅議連役員  
湘南学園同窓会顧問、県立鎌倉高校潮会、藤沢三田会

## さいとう健夫君への応援をお願いします！

初当選から4期16年、さいとう君は医療・福祉の諸課題を中心に、教育、環境、産業・労働政策、行財政改革など、山積している県政課題に取り組んできました。

「現地現場主義」で県民の声を県政に届け続けている「さいとう健夫」君を、私はこれからも全力で応援していきたいと思えます。

皆様どうぞ宜しくお願い致します。

女優／小山 明子



## 【連絡先】さいとう健夫選挙事務所

〒251-0055 藤沢市南藤沢8-1 日の出ビルA205  
TEL.0466-47-9815 FAX.0466-47-9813



# さいとう健夫

# KANAGAWA 改革プラン加速!!

～県民総ぐるみで共生社会の実現を～

●医療・福祉・未病対策に全力 ●防災・福祉の街づくり ●持続可能な神奈川の実現

2003年初当選、4期連続当選。県議会副議長として全力活動中。

原簿責任者：荒木佐枝子 藤沢市南藤沢8-1日の出ビルA205 印刷者：株式会社横浜プリント 横浜南区宮元町1-23

# KANAGAWA改革プラン加速!!

## 県民のための政策推進 - 6つの柱

### ①未病改善・地域医療を守る!

- ・医療・介護の連携体制を拡充
- ・在宅医療、歯科医療の推進
- ・中高年向け筋トレで未病改善
- ・県立病院の機能整備を加速

### ②障がい・高齢者の政策推進!

- ・障がい児・者の地域生活を支援
- ・医療的ケア児への支援を拡充
- ・引きこもり当事者・家族への支援
- ・要介護高齢者の暮らしを支援

### ④2020東京オリンピック関連!

- ・オリンピック・パラリンピック大会全体の機運醸成に全力
- ・江の島でのセーリング競技大会成功に向けインフラ整備に全力
- ・オリンピック後の街づくりに全力



## ~今後、推進すべき県政課題について~

### ③子ども・子育て、共生教育!

- ・待機児童対策の一層の推進
- ・幼児教育・保育の負担軽減
- ・共生教育の推進に全力
- ・生活困窮者支援を拡充

### ⑤働き方改革・産業政策!

- ・働き方の抜本改革
- ・女性の職場環境を改革
- ・中小零細企業への金融、技術支援
- ・農林水産業の活性化に全力



### ⑥安全・安心なまちづくり!

- ・治安対策をより一層拡充
- ・災害に強いインフラの整備
- ・ジェット機騒音対策など、重い基地負担の軽減

### 第112代県議会副議長として活動中



市町村要望の真摯な受止め



甲子園出場校への激励など

### 共生社会の実現に向けた取組み



津久井やまゆり園事件から二年、共生社会の実現に向けた活動

### 被災地へのヒアリング調査



### 安全・安心街づくりの推進



片瀬地区等の急傾斜地対策、目久尻川など河川整備に尽力

**「現地現場主義」**  
を実践し続けた16年間

「政策づくり」は現場を知ることから始まります。  
4期16年間で、およそ「1200カ所」の現場を訪問させていただきました。

あらゆる機会を通じて、現場を  
**歩く**ことに徹しました。



### 医療・福祉現場を訪問



NICU現場訪問



小児がん緩和ケアの推進



NICU増床・新棟建設に尽力

### 新しい技術を活かした取り組みへの支援



EV車、FCV車、自動運転車の研究、普及



ロボケアセンターでの脊髄損傷等リハビリを積極支援

### 学校現場を訪問



共生教育の推進をめざし、全国の学校を訪問

### 県内の米軍基地を訪問



第2の基地県 - 負担軽減が急務です

### 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた準備



江ノ島ヨットハーバーの施設整備、レース海面の調整等